

創刊号

おおさき

広報

PUBLIC RELATION

2006.4
No.1

平成18年4月1日発行
[毎月1日発行]



大崎市誕生

大崎豊饒の大地に個性豊かなまちづくりを
～職務執行者あいさつ
市役所庁舎案内・おおさき桜だより

おおさき
探訪
vol.1 三本木
Sanbongi

表紙の写真・
まめさか
大豆坂地藏尊例大祭「稚児行列」



丘を黄色に染める菜の花

菜の花まつり

期間 4月22日(土)～5月7日(日)

場所 三本木地域斎田地区ひまわりの丘

おおさき 探訪

vol.1 三本木
Sanbongi



一面の菜の花がお出迎え。 春の三本木へようこそ！

ポカポカ陽気が心地よい春を実感する頃、三本木地域斎田地区のひまわりの丘では、六ヘクタールの丘が約二百万本の菜の花で鮮やかな黄色に覆われます。一面見渡す限り、目の覚めるような黄色に染まった風景は三本木の春の風物詩で、夏にはひまわりが再びこの丘を黄色に染め上げます。

今年も、四月二十二日(土)から五月七日(日)までの十六日間にわたり「菜の花まつり」が開催され、期間中は、菜の花摘み大会や地場産品・特産品の販売が行われます。また、菜の花を原料としたバラエティーに富んだ特産品を味わうこともできます。

菜の花を摘んで、おひたしや和え物にしておいしく春をいただくのもまた格別です。

また、四月二十四日(月)には、延命子育て地蔵として有名な「大豆坂地蔵尊例大祭」が行われ、子どもの健康や成長を願う家族連れの参詣で賑わいます。

例大祭では、色鮮やかな稚児装束を身にまとった稚児行列が行われ、菜の花、桜、新緑に染まった三本木地域に一層の彩りを加えます。

長い冬が終わり、待ちわびた春、山にも里にも春の彩りが溢れています。春の便りを探しに、三本木へちよっと散歩してみませんか。



大豆坂地蔵尊例大祭 4月24日(月)

三本木地域に春の訪れを告げる大豆坂地蔵尊例大祭。子どもの健康、成長を祈願する家族連れで賑わいます。

☎ 大崎商工会 ☎52-2777



大豆坂地蔵尊

火刑者の後生を弔うため明和2年(1765年)に建立。仙台の広瀬川から採取された巨石でつくられ、高さは4mもあります。延命子育て地蔵として信仰されています。



色鮮やかな装束に身を包んだ稚児行列



館山公園から見る春いっぱいの風景
～桜づつみ公園と鳴瀬川



環境に優しい大豆油インキを使用しています



古紙配合率100% 白色度83%再生紙を使用しています